

組合だより

202号

2016年

8月30日

発行所 岡山大学職員組合

〒700-8530 岡山市北区津島中 2-1-1

電話 086-252-1111 (代)

7168 (内線)

直通 TEL&FAX 086-252-4148

ホームページ <http://hb4.seikyounet.jp/home/ODUnion/>

メールアドレス ODUnion@mb4.seikyounet.jp

目次： 1: 定期大会開催 2: 委員長あいさつ, 新三役紹介 3: 役員一覧 3~4: 新執行員紹介
5~7: 活動方針 7~8: 旅日記 8: お知らせ

2016年度 定期大会を開催しました



6月15日(水)午後6時より7時30分まで、2016年度定期大会が開催されました。出席者は33名。

中富副委員長の開会宣言、藤原副委員長の資格審査報告の後、吉岡伸一氏と池田直氏が議長に選出され、議事が進行していきました。

高橋委員長の挨拶の後、第1号議案(2015年度活動経過報告)が笹倉書記長によって提案されました。活動の特徴としては、前年度までに提唱された年俸制、60分授業・4学期制、スーパーグローバル関連などが実行に移されました。前年度までの組合の学習会活動や団体交渉などの取り組みにより、それまでクォーター制と呼ばれていたものが正式に4学期制と呼ばれるようになったのは組合活動の成果のひとつと言えるでしょう。2015年度の給与・賞与は国に準拠して増額にな

りましたが、第2期中期計画の終了とともに駐車料金値上げ、スペースチャージの導入など学内の構成員の金銭的負担を増やしたり、間接的に研究費を削減したりする事態が生じています。これらの問題に対し、今年度は4回の要求書の提出、2回の団体交渉、6回の質問書の提出、2回の意見書の提出、1回の学習会の開催をおこないました。12回の組合だよりの発行を通じて学内世論の形成も試みています。

その後、赤木副委員長による第2号議案(2015年度決算報告、特別会計決算報告)、西野委員・岡本委員による会計監査報告、笹倉副委員長による第3号議案(2016年度活動方針)、第4号議案(2016年度予算案)が提案されました。

議案に対しては、有期雇用職員の具体的な取り組み等の質問があり、今年度は無期転換または雇用継続の要求を重点課題の一つとして取り組むとの回答がありました。

全ての議案が拍手を持って承認された後、2016年度の役員選挙が行われました。立候補者全員が承認された後、委員長高橋裕一郎氏の挨拶がありました。

その後、議長が解任され、米山副委員長による閉会宣言で、定期大会は終了しました。

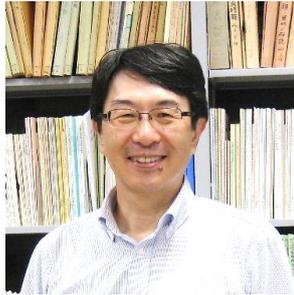


委員長あいさつ



執行委員長

高橋裕一郎



この1年間、岡山大学の多くの教職員は、展望が開けない中で、多忙な日々を送られたのではないのでしょうか。教育改革、教員再配置、グローバル化、駐車料金の値上げと運営費交付金の削減、年俸制の導入などが矢継ぎ早に実施されました。岡山大学がさらに発展していくためにどの問題を最優先で解決し、新たに組み込むべき課題は何であるか、などを十分に議論できたのでしょうか。むしろ、議論する時間を惜しみ、他の大学より「改革」の程度が目立つか、実施時期が早いか、目標の数値を高く設定するか、などを競っているようにも感じられます。岡山大学の教育・研究・大学運営に課題が山積していることは否定しませんし、改革は常に堅実に進めていくべきであると考えます。しかし、現在進行中の改革は、教育の主役の学生や研究の主体者である教員が必要であると考えているものなのか、岡山大学の発展に貢献するものなのか、それとも短期的な予算獲得のための方便なのか、議論の余地が多く残されていると感じます。私たち教職員もこの改革に消化不良を起こしているのではないのでしょうか。教育・研究環境の改善はやっつけ仕事の対象ではないはずです。

この間の組合活動として、学長懇談会、団体交渉、質問書提出などの活動により、大学執行部に労働環境、教育・研究環境の改善を要求し、大学運営に対する建設的な意見を伝えようと努力してきたつもりです。書記長や副委員長の献身的な協力があつたにもかかわらず、十分な成果を必ずしも得られなかったのではないかと反省しています。この状況を打破していくためには、組合員を増やし、教職員組合の力を強くしていかなければならないと改めて感じました。

これからの1年は、学長選考が行われ、新執行部が決まるため、これまで以上に重要な時期になります。岡山大学の今後の発展や私たちの労働環境や教育・研究環境をよりよいものにしていくためにも、学長選考に無関心でいるわけにはいきません。現在の制度では私たち教職員の考えを学長選考に反映させるのはどうにも心許ないのですが、だからといって教職員が大学の運営に関心を失ってしまったら、岡山大学の将来は極めて悲観的です。このような状況では、各部局からの教職員が集まり、それぞれの異なる立場から意見を交換し、議論を深めることのできる教職員組合は、岡山大学の貴重な財産です。教職員組合を発展させ、教職員の労働・教育・研究環境の改善を要求していくことにより、岡山大学の発展にも大きく貢献したいと考えています。今後も組合活動への御支援を頂けるよう宜しくお願い申し上げます。

新三役紹介

長岡 功 副委員長 (教育学部)



本年度、副委員長を務めることとなりました教育学研究科の長岡功です。所属は音楽教育講座で、専門分野はピアノです。多くの作曲家がピアノ作品を残していますが、ドイツの作曲家の作品、中でもシューベルトのピアノ作品には非常に親近感を覚えます。素朴な語り口の中にある、純粋な夢や心の叫びに強く惹きつけられるからです。私

の研究室のある音楽棟は、津島キャンパスの最も東にあります。そのせいかどうかはわかりませんが、全学の動向に疎い時間をこれまで過ごしてきたように思います。しかし、昨年連合体の執行委員を務めさせていただき、近年私たちが勤務していて感じる何とも言えない居心地悪さを訴えていくためには、この組合活動が大変重要な役割を果たしていくことを実感いたしました。高橋委員長・笹倉書記長を微力ながら支えていきたいと思っておりますので、皆さまどうぞよろしくお願い申し上げます。

役員一覧

執行委員長	高橋 裕一郎	理学部
副委員長	中 富 公 一	法文経
〃	荻 野 勝	全学教育・学生 支援機構
〃	藤 原 貴 生	理学部
〃	田 村 隆	農学部
〃	長 岡 功	教育学部
〃	米山 毅一郎	法文経
書記長	笹倉 万里子	工学部
執行委員	吉 岡 伸 一	法文経
〃	田 中 秀 和	〃
〃	大 西 孝	工学部
〃	上 森 武	〃

執行委員	木 村 功	教育学部
〃	尾 島 卓	〃
〃	池 田 直	理学部
〃	鈴 木 茂 之	〃
〃	揖 斐 隆 之	農学部
〃	田 井 良 和	附属学園
〃	三 村 悠 美 子	〃
〃	小 河 達 之	医学部
〃	大 杉 博 幸	〃
監査委員	長 尾 暢 顕	理学部
〃	上 村 弘 子	教育学部
選挙管理委員	金 尾 忠 芳	農学部
〃	赤 木 里 香 子	教育学部

新執行委員紹介

法文経単組 吉岡伸一（法学部）

本年度、法文経単組の委員長を拝命しました法学部の吉岡です。ご存知の通り、今年度から岡山大学では、四学期制および60分授業が開始しました。他の大学においても、多少の違いはあるものの、現在、私たちは大学改革の真っただ中にいます。このような変化の中、私たちの労働環境や働く生き甲斐を真剣に考えていかなければならないと思います。生き生きとした職場づくりのために微力ではありますがお手伝いできればと考えています。ご指導、ご支援のほど、よろしくお願いします。

なお、私の専門は民法ですが、銀行員経験もあることから、企業法務、金融法務を主な研究対象としています。趣味は、上方落語を聴くことと、スポーツ観戦です。今は法友会という法学部のサークルの顧問もしています。

法文経単組 田中秀和（文学部）

文法経単組の書記長を仰せつかりました、文学部の田中秀和と申します。岡山大学に来て三年目、日本の大学にも色々問題があるものだと思知らされてます。大雑把な言い方をする

と、「こう言う問題があるから、ここをこう改善しよう」というのではなく、「こういう改革するから後は何とかしよう」という形式の「改革」を行っていることかと思ひます。

趣味はスキーとランニングです。特に速いわけではありませんが、去年の岡山マラソンにも出て、今年も出ます。岡大に来て最初の健康診断ではメタボ判定受けましたが、ランニングのおかげで、20kg減らせました。いつか岡大教職員チームでトマト銀行リレーマラソンに出てみたいです。一年間、ご指導のほど、よろしくお祈いします。

教育学部単組 木村 功



教育学部単組の執行委員長を務めます、木村功（たくみ）です。

4年前に執行委員として参加していた時と比べて、多忙感が増大する一方で待遇は良くなり、良くなっているのは施設ばかりと、大学の職場環境は歴然と悪化したように思ひます。一年間の短い任期ではありますが、単組を中心に、職場環境の改善に鋭意務めさせていただきたいと思ひています。どうぞよろしくお祈い申し上げます。

教育学部単組 尾島 卓 (おじま たく)

大学院教育学研究科 准教授／教育方法学
教授学 専攻

問：次の記号はここ6年間の私の
社会的活動を示したものです。この
活動とは何でしょう？



記号 保＝副／中＝長／小＝副／高＝平
答：(文末参照)

ようやく上述した組織的活動から解法され
たこともあり，この度三度目の単組執行部就任
で書記長をつとめることになりました。連合体
だからこそ得られる情報と普段は交際の無い
他学部同僚からの刺激を，職場のエンパワーに
つなげていきたいです。

上左の♀の項

准教授 尾島 卓 YLD の2回卒業生 尾島 卓

理学部単組 池田 直

理学部は(まだまだとはいえ)ある程度の組
合組織率があります。それは所属組織の発展に
対し，自覚や意見をもつ構成員が多いことを表
すと思います。組合組織率の低い部局に問題が
発生することは時々目にします。自覚を持つ人
が多ければ多様な意見が渦巻くはずですし，そ
ういうエネルギーのあることが理学部と職員
組合の美点と原動力と考えています。組合構成
員，あるいは非構成員にとつて組合活動が意味
のあるものになるように，がんばってお手伝い
いたします。よろしくおねがいします。

理学部単組 鈴木茂之

学生といっしょに研究し，彼らを大切に育て
ていくための時間が必要なのに，60分授業・4
学期制をはじめとする様々な業務に迫られて
落ち着いて仕事ができないこのごろでしょう
か。どうも体裁を変えられないだけの改善が続き，
学内には疲労感が漂っている気がします。私たち
は進化発展しているのでしょうか。ひよつと
して絶滅期にはいつているかか思います。組
合ではこのような状況をやや客観的に眺める
ことができるので，私たちの行く末を考える上
で助けになります。

**農学部単組 揖斐隆之**

今年度，連合体の執行委員と農学部書記を
務めさせて頂くこととなりました揖斐と申し
ます。農学部で動物(特に黒毛和牛)の育種・
改良について研究をしております。組合活動
については，知らないことや理解できていな
いことばかりですので，これを機に色々と勉
強させて頂きたいと思います。様々な改革が
行われようとしています。組合活動からそ
の本質を知ることができないかかと考
えています。どうぞよろしく願ひいたしま
す。

附属学園単組 田井良和

今年度，附属学園単組の執行委員長を務めさ
せていただきます，附属中学校の田井良和で
す。

附属中学校勤務は，8年目になります。専門教
科は美術で，現在，次期学習指導要領改訂を視
野に入れ，鑑賞活動を中心としたカリキュラ
ム・デザインの研究を進めています。

組合活動については，これまであまり熱心に
取り組んでいた方ではありません。しかし，折
角頂いた機会ですので，組合活動の大切さを改
めて考えたり，快適な職場作りのために現場の
声にしつかり耳を傾けたりして，快適な職場づ
くりにも少しでもお役に立つことができれば、と
思います。どうぞよろしく願ひいたします。

附属学園単組 三村悠美子

今年度，附属学園単組の執行委員を務めさせ
ていただくことになりました，附属中学校の三
村悠美子と申します。附属中学校勤務は3年目
です。組合の仕事は，初めてのことばかりで十
分なことができるか分かりませんが，職場の声
に耳を傾け，少しでもお力添えができればと思
います。どうぞ，一年間よろしく願ひします。

無料法律相談 『ユニオン』をご利用ください

セクハラ，アカハラなどの労働環境問題，あるいは個人的な問題でも結構です。ライオンハニーを敵守
するために，組合執行部とは別組織である人権部が
相談を受け付けています。法的な相談をしたい組合
員のために顧問弁護士を置き，希望者には，最初の
弁護士相談を無料で受けられる「ユニオン」を設け
ています。法律相談は，随時，弁護士事務所で行い
ます。相談を希望される方は，人権部までお申し込
みください。

連絡先：藤井和佐 文学部教授 内線8451

2016年度活動方針

はじめに

岡山大学職員組合(連合体)は、今年度も「7つの柱」を堅持して活動していきます。

1. 「大学の自治」の一員として、大学の民主的運営に資するよう努めます。
2. 「学問の自由」の擁護者として、快適な研究・教育環境づくりに貢献します。
3. 「働く者の権利」の擁護者として、労働条件の改善に努めます。
4. 「人権委員会(ユニオン)」を組織し、ハラスメント問題などの人権侵害と取り組む組合員を支援します。
5. 学習会や文化サークルなどを組織・支援し、組合員の文化的要求に応え、仲間づくりを支援します。
6. 平和・人権・民主主義を柱とする日本国憲法の精神を大切に、それが大学内において活かされるように努力します。
7. 組合は、上記の立場から新しい大学づくりに積極的に参加します。



大学を取り巻く情勢

野党時代に改憲案を発表した自民党は、政権に返り咲くと2013年6月4日に「防衛を取り戻す」をスローガンとする自民党「新『防衛計画の大綱』に関わる提言」を発表しました。ここで謳われた政策は、防衛産業の育成、武器輸出三原則の見直し、日米の軍事情報保全のための特定秘密保護法の制定など着々と実行に移されました。そして2014年7月1日閣議決定により集団的自衛権の行使が認められ、2015年9月19日に安保関連法が国会で成立しました。その過程は立憲主義違反と批判されています。

こうした安倍政権の特徴を整理すれば、その目指す方向は、(1)戦前日本の侵略戦争を美化する復古的日本主義、(2)アメリカの戦争に全面荷担できる軍事大国化、(3)グローバル企業に奉仕する国家づくりであり、それらのために、(4)憲法・法律に基づいた手続や権限を軽視し、(5)教育、そして大学を動員し、(6)マスメディアに介入し自由を制約することも厭わない内閣と特徴づけられるように思われます。

安倍政権の大学政策は、2014年5月6日OECD閣僚理事会における安倍首相による基調演説にそ

の一端が示されました。

「エンジニアリングだけがイノベーションを生み出すという発想を、まずは捨てねばなりません。社会は複雑化しています。経営学や心理学の知見、文化への造詣など、幅広い素養が求められる時代です。…日本では、みんな横並び、単線型の教育ばかりを行ってきました。小学校6年、中学校3年、高校3年の後、理系学生の半分以上が、工学部の研究室に入る。こればかりを繰り返してきたのです。…だからこそ、私は、教育改革を進めています。学術研究を深めるのではなく、もっと社会のニーズを見据えた、もっと実践的な、職業教育をおこなう。そうした新たな枠組を、高等教育にとりこみたいと考えています」。

こうした思考のもと、先ほどの安倍政権の性格と相俟って、大学では、日の丸・君が代の押しつけ、軍事研究への誘導、グローバル人材育成・イノベーション改革に役立つための大学改革、それにとまなう文系学部・教育学部の縮小・再編、大学の三類型化と運営費交付金の傾斜配分による大学間格差の拡大などが進められ、さらに実践的な職業教育を行う新たな高等教育機関の制度化が進められようとしています。

また、「各大学が人材育成、イノベーションの拠点として教育研究機能を最大限に発揮していくためには、学長のリーダーシップのもとで戦略的に大学を運営できるガバナンス体制の構築が不可欠」

(学校教育法の93条改正に当たっての下村文部科学大臣の提案理由)との認識のもとに、教授会自治の縮減、学長への権限の集中が文科省の指導により進められました。また、権限が集中する学長へのコントロールは学外者の比重を増した学長選考会議に求められ、意向投票による学長選考が攻撃されています。

昨年度、文科省の強力な指導によって進められた大学の三類型化にとまなない、岡山大学もスーパーグローバル大学に仲間入りしましたが、それに相応する予算は手当されていません。「SGUに選ばれたくて、実現が難しい計画を立てた大学もある。文部科学省の担当者は、…計画を『盛った』大学の存在は想定外で、担当者は「ちゃんとやれないなら理由を説明してもらうことになる」と話している」「まるで詐欺」怒る選定校「スーパーグローバル大学」構想(朝日2016年4月26日))と報道されています。

さらに、運営費交付金における基盤的経費の縮減と競争的資金の増加によって大学間の競争が煽られています。競争的資金は紐付きであること

が多く、大学の自由になる資金はますます減少し、財政的に困難な状況が演出されています。

(1) 大学の自治の担い手として

上述の状況を踏まえ、岡山大学職員組合は次のような活動に取り組みます。



- ①岡山大学、そして日本の大学が置かれている状況を分析し、大学改革のあり方について大学に提言できるよう、すべての組合員とともに検討します。
- ②安倍政権の進める大学改革に細心の注意を払いつつ、岡山大学におけるガバナンス改革を分析し、見解を表明します。
- ③各単組を通じて、必要に応じてアンケート調査によって大学運営に関する組合員の声を収集し、大学当局に伝える役割を果たします。
- ④団体交渉に加えて、学長との懇談会などをもち、職組として大学運営に対する提言を行います。
- ⑤全国の大学運営の改善のために、全大教とも協力して政府や社会に対して必要な働きかけを行います。
- ⑥学長選に関して大学内で活発に自由な意見交換が行われるように取り組みます。

(2) 労働条件の改善

労働条件の改善に取り組み、働きがいのある、働きやすい職場づくりに取り組みます。

- ①組合員の要求にもとづいて労働条件の改善を実現するための団体交渉を行います。必要に応じて、人事課との予備交渉にも取り組みます。
- ②すでに導入された年俸制について、非合理的部分について批判を行い、より良い制度となるよう努力します。また、新規採用者に強制されている年俸制を自由意思による選択制とするよう求めます。
- ③厳しい労働環境におかれている病院職員の労働条件改善に取り組みます。
- ④有期雇用職員の無期雇用の対象となる職種の拡大、正規職員への登用機会の拡大、時給改善などに取り組みます。
- ⑤サービス残業やパワハラの根絶、男女共同参画への取り組みなど、働きやすい職場をつくるために努力します。
- ⑥職員代表委員と積極的に連携をとりながら労働条件の改善に取り組みます。職員代表委員会の情報公開を促し、広報に努めます。

(3) 組合員の拡大

大学当局との交渉力を高めるために、未加入教職員へ加入をさらに働きかけ、組織拡大に取り組みます。

- ①「組合リーフレット」と「組合だより」を活用して組合活動の成果と魅力と意義を広報し、誰もが参加でき「参加して楽しい組合」像、「みんなの役に立つ組合」像の周知に取り組みます。
- ②組合員拡大キャンペーンを実施して集中的に組合員の拡大に取り組みます。
- ③新規加入者を獲得した単組には、「単組活動支援金」を支給し、単組による組合員拡大を支援します。
- ④病院職員、事務・技術系職員、有期雇用職員の組合加入の拡大に意識的に取り組みます。
- ⑤少なくとも同一対象者に、5回は声かけを行います。50名の新規加入をめざします。

(4) 組合の組織・体制強化

岡山大学の自治の担い手として力を発揮するために、組合員を増やすとともに、組織・体制を強化します。

- ①三役の役割分担を明確にして、責任を持って活動を遂行できる執行部を確立します。執行委員会は原則として毎月開催し、連合体の活動について協議するとともに、大学改革について学習・討論する時間も確保します。
- ②単組の独自性を尊重しつつ、各単組・各階層の利害・意見を調整し、協調して大学当局と交渉できるようにします。
- ③各単組の活動を財政面も含めて支援し、各単組の組織力・交渉力の強化を支援します。
- ④各単組と連合体との関係について検討します。
- ⑤未組織部局・未組織階層教職員の連合体への個人参加を呼びかけるとともに、事務系組合員の組織体制について検討します。
- ⑥調査諮問機関としての政策委員会を発展・強化させます。



(5) 人権部と法律相談所

組合員の生活と権利が脅かされています。こうした状況の中で頼りになる組合になるために、人権部と法律相談所「ユニオン」をさらに充実させていきます。

- ①広報を充実させ、利用しやすい仕組みを確立していきます。
- ②教職員の権利をめぐる相談の窓口となる人権部の機能を充実させます。
- ③団体交渉の力を強化するため、非常勤職員問題など組合活動についても法的な根拠について法律相談所「ユニオン」に相談し、組合と法律相談所「ユニオン」との協働を図ります。

(6) 広報活動

団体交渉などの組合活動の状況や岡山大学をは

じめ全国の大学の状況、文科省の大学政策など、わかりやすく広報します。

- ①タイムリーな内容で読みやすい「組合だより」を編集し毎月発行を目指します。
- ②「組合だより」を発行後すみやかに、全組合員へ配布できるよう各単組に協力を求めます。
- ③ホームページの充実に取り組みます。
- ④組合や全大教からのニュース等を直接メールで送付するサービスへの参加者を増やします。

(7) 文化・学習会・レクリエーション活動



格差が広がり、偏見が横行し、社会はますます生きづらい状況になっています。こうしたなか組合が魅力的なコミュニティとなることが、大学構成員にとっても、社会にとってもますます重要となっています。そこで、組合員のリフレッシュと組合員同士の親睦を図ります。

- ①連合体として組合員の親睦を図るレクリエーション活動に取り組みます。
- ②各単組の文化・学習会・レクリエーション活動に協賛し、その成功・充実に貢献します。
- ③職場・職種を越えた交流の場であり、コミュニティの絆となる合唱団を支援します。
- ④組合員が文化活動に参加する機会を充実させるため、演劇・映画・講演会等の参加費補助を行います。

(8) 平和と民主主義の取り組み

平和・人権・民主主義を柱とする日本国憲法の精神を組合活動の基礎に置き、これを実現するための諸活動に取り組みます。

- ①これまでも構成メンバーとして参加してきた

「憲法のつどい岡山実行委員会」「『建国記念の日』問題連絡協議会」に可能な範囲で協力していきます。

- ②その他の学内外の平和と民主主義の実現に取り組む活動について、協力の依頼があれば執行委員会で協議し、可能な範囲で協力していきます。

(9) 全大教と中四協等の連携

団体交渉を進めるために不可欠な文科省の大学政策や他大学での団体交渉の状況などの情報を収集するためにも、そして、文科省の大学政策に対する提案を行うためにも、国立大学法人・高等専門学校・職員組合の全国組織である全大教との連携強化を図ります。

- ①全大教との関係を維持し、報告・連絡・相談を密にし、情報収集を行います。
- ②全大教の開催する会議・教研集会等へ参加します。
- ③全国、とりわけ中四国地区の大学職員組合との連携を強め、親睦を図ります。
- ④全大教病院協議会との連携・協働を図ります。
- ⑤全大教を通じて、大学政策の改善に向けて政府や文科省への働きかけを強化します。

(10) その他

- ①事務所の活用促進
事務所を充実し、各単組の活動を支援します。
- ②教職員共済の取り組み
教職員共済のパフレットなどを配布し、広報活動を行い加入促進を図ります。また共済説明会を開催し、現職者向けや退職予定者向けの個人相談会も開催します。

ローカル線で行く！フーテン旅行記

第36回 立ち売りが健在！「峠の力餅」 奥羽本線（愛称 山形線）板谷峠

工学部単組 大西孝

前回ご紹介した山形鉄道の起点で接続するJR東日本の奥羽（おうう）本線は、福島から山形、秋田を経て青森に至ります。ただし奥羽本線の全線を一つの列車が直通することはできません。なぜなら福島駅から山形県北部の新庄駅までは東京から山形新幹線「つばさ号」が直通してくるために、レールの幅が普通の在来線より広がっているためです。福島駅から新庄駅の区間は「山形線」という愛称があり、「つばさ号」のみならず普通列車も走っています。しかし山形線の南端、米沢駅から県境を越えて福

島県まで走る列車は1日にわずか6往復しかありません。しかも6往復のうち、5往復は朝夕に運行される、日中に運行されるのはお昼過ぎの1往復だけです。この区間には板谷(いたや)峠という険しい峠があり、日中は途中の駅での乗降がほとんどないものと思われます。1日に6往復、まして昼間に1往復しか普通列車が走っていない区間となると「フーテン旅行記」としては乗らないわけにはいきません。

米沢駅を13時過ぎに発車する福島行きの普通列車は、案の定、がら空きで板谷峠に向かいます。途中駅で乗降するわずかなお客さんの中には、クマよけの鈴をつけたような方も見られ、山に入って仕事や山菜採りをするのでしょうか。米沢の次の駅を出ると峠にさしかかり、大沢駅、峠駅、板谷駅、赤岩駅と峠の中に4つの

駅があります。この4つの駅は、いずれも山形新幹線が開通する直前の1990年までスイッチバックという珍しい設備が残っていました。馬力の小さい蒸気機関車が使われていた時代には、急な坂の途中で停車すると出発するのが困難でした。そこで駅を本線の横の平らな部分を設け、列車を本線からバックさせて駅に進入させていました。再度発車する際も、平坦な部分で勢いをつけてから本線に合流できるので、急な坂の途中で駅を設けられます。これがスイッチバックです。しかし今では、板谷峠を越えるのは高性能な電車ばかりで、少々急な坂の途中で停車しても労せずして出発できます。そのため山形新幹線の開通を機に、これら4つの駅のスイッチバックは撤去され、本線上に短い普通列車用のホームが設けられました。普通列車は難なく峠を越えていきますが、4つの駅ではスイッチバックの時代に豪雪からポイントを守っていたスノーシェルターが今でも残っており、赤岩駅以外のホームは、シェルターの中

に設けられ、風雪を防いでいます。なお赤岩駅は12月から3月にかけて閉鎖されます。

これらの4つの駅で最も高い所にあるのは「峠駅」です。峠越えにふさわしい、趣のある駅名です。さらに峠駅で注目すべきは、立ち売りがあるということです。扱っている商品は「峠の力餅」。アンコの入ったお餅、要するに大福餅で、列車が到着すると「ちからもち〜」と、売り子さんの掛け声が響きます。たった30秒の停車時間ですが、お金を用意して列車のドアから手を出すと、売り子さんが飛んできて力餅を売ってくれます。筆者も力餅を購入しましたが、わずか1日6往復の列車のために営業されている姿勢に感服しました。峠の力餅は甘さ控えめですが、お店の温かい気持ちの詰まった絶品です。

山形新幹線だと峠を越えていることすら気づきにくい板谷峠。かつての峠越えの苦労を偲びながら、普通列車で越えてみるのも味わい深いものです。



米沢駅で山形新幹線と並ぶ福島行き普通列車(左)。わずか2両編成ですが乗客はまばら。これから峠を越えて福島県へ向かいます。



峠駅で買った力餅。ほんのりとした甘さが優しい大福餅です。何と言っても、1日6往復しか列車が止まらない駅で立ち売りがあることに感激です。



列車から板谷駅を眺めると、スイッチバックの遺構が見えます。スイッチバックの時代は、左のスノーシェルターで駅へ向かう線路が分かれ、右側の平らな部分に設けられたシェルターのさらに先(写真右側)にホームがありました。

～ あなたも組合の仲間になりませんか? ～

あなたの声を大学運営に、労働条件改善に反映させてみませんか?

私たちは、あなたの参加を期待しています。

主な活動: 団体交渉、学長懇談会、研究科長・各部長・病院長と交渉、講演会、学習会の開催、レクリエーション活動、コーラスサークルなど。

教員の方も、事務職員の方も、技術職員の方も、パートの方も組合に入ることができます。どうぞ、お近くの組合役員もしくは、組合事務所までご連絡ください。

アンケートにご協力をお願いします



次の学長選挙が近づいてきました。職員組合では、森田体制を総括するアンケート調査をしています。60分授業4学期制、年俸制、キャンパス工事など、あなたは森田体制をどのように評価しますか? 調査結果をもとに、次の体制作り役立てていきたいと考えています。組合のアンケート調査にご協力よろしくお願いたします。アンケート用紙は、配布しておりますが、WEBからも、回答できます。組合ホームページ、トップ頁にリンクしています(学内限定)。 <http://hb4.seikyuu.ne.jp/home/ODUnion/>